

法人理念	・遊びや活動を通して、人との関わりの基礎を学び、様々な経験を行うことで社会性を身につける。 ・落ち着いて楽しみながら活動ができる。 ・相談対応や情報共有など、保護者へ寄り添った支援を行う。				
支援方針	遊ぶ相手が大人であっても子どもであっても、人との触れ合いの中では、自然と会話が生まれます。その会話からは、語彙力や表現力だけでなく、決まりを守るなどの社会性を育んでいきます。 こども達と一緒に遊んだり、活動をしたりする中で、それぞれの苦手部分や気持ちを理解し、お互いがより良い関わりが持てるように、寄り添い、一緒に考え、共に成長していけるように支援します。				
営業時間	9：30～17：30	サービス提供時間	放 課 後： 13：30～17：30 学校休業日： 9：30～17：30	送迎	有り (希望により、学校、自宅への送迎を行う。)
支援内容					
本人支援	健康・生活	・自立した生活を送れるようになるためのサポートや日常生活を営む上での「生活スキル」能力の向上 健康状態の確認を行い、荷物の片付けをする、排泄をする、手を洗うなどの基本的な生活スキルの向上を目指します。 施設外での社会体験活動を取り入れ社会的訓練を行います。			
	運動・感覚	・楽しみながら活動に取り組める工夫 運動や遊びの他におやつ作りや工作、農園での畑仕事など様々な活動を提供し、友だちと一緒に楽しく過ごしなが、心身が成長していけるように支援します。			
	認知・行動	・スケジュールの理解、次の行動への切り替えを支援 登所時にその日のスケジュールを説明し、次の活動開始前に声掛けやタイマーを使つての周知を行い、スムーズに次の行動に移れるように支援して行きます。 活動には手順等を文字やイラストなどを使い、分かりやすく説明し理解を深められるよう支援していきます。			
	言語 コミュニケーション	・社会に出て人と関わる時に生じる「挨拶」・「コミュニケーション」能力の向上 登所時、降所時の挨拶、遊び中などで「貸して」「入れて」と言って返事を待つことができたり、「いいよ」「ありがとう」の返事の他に「使ってるからあとで」などの断り方についても、モデリングや助言するなどの支援を行います。 手伝ってほしい時に援助を求めるなど、自分の思いやしたいことを伝える、生活の中で必要な行動を、適切な場面でできるよう支援します。			
	人間関係・社会性	・社会や集団行動での「ルール」や「マナー」を身につけるため為の支援 集団活動や遊びの時間を通して、順番に行う、ルールを守る、友達と協力する、失敗や負けを受け入れるといった、他者と一緒に生活していくために必要なスキルが身につくように、モデリングや助言するなどの支援を行い、良好な関わりが増えるよう支援します。 公共施設や商業施設、公園などでのルールやマナーについて、実際に現場で体験しながら学んでいけるような活動を取り入れ、支援していきます。			
家族支援	日々の様子や活動の内容などを毎回報告し、定期的な面談を行い、状況の確認や今後の支援についてのお話や相談の対応を行います。		移行支援	必要に応じて、学校等での様子を見学したり、学校の先生と日頃の様子や支援方針について、情報の共有を行います。	
地域支援・地域連携	他の事業所や関連機関との連携を行い、情報の共有を行い今後の支援に繋げていきます。		職員の質の向上	外部研修の参加や内部研修を行い、障がいへの理解を深めたり、新しい支援方法を学んだりします。 スタッフミーティングで、支援方針の検討や支援方法に関する情報を共有します。	
主な行事	お花見・バーベキュー・芋掘り・ハロウィンパーティー・クリスマス会・もちつき・コラボイベント・外出行事				